

受験番号	
------	--

令和 8 年度 千葉大学教育学部総合型選抜 適性検査

中学校コース

国語科教育分野

【 注 意 事 項 】

1. 「解答始め」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙を除いて 7 ページです。6～7 ページに下書き用紙があります。問題冊子は切り離さないでください。
3. 指示に従って、この冊子表紙の指定の場所に受験番号を記入してください。
4. 解答用紙は 2 枚です。すべての解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入してください。記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
5. 問題冊子及び解答用紙は試験終了時に回収します。持ち帰ってはいけません。

適性検査

中学校コース 国語科教育分野

問題

資料1は『奥の細道』の「平泉」の章、資料2は杜甫の漢詩「春望」、資料3は漢文を学ぶ意味について述べた文章の一部である。

これらの資料を読んで、以下の三つの問いに答えなさい。

問1 次の文章の空欄に、適切な語句を漢字で記しなさい。

『奥の細道』は、(①) 時代に活躍した俳人の (②) が著した (③) です。元禄2年、(②) は門人の曾良とともに深川の庵を出発し、北関東、(④)、北陸をめぐる旅をしました。『奥の細道』は、この旅の日々について、虚構をまじえながら記した作品です。

「春望」は、唐の詩人・杜甫の漢詩です。このような形式の詩を (⑤) といいます。

*③には文学のジャンル名を記しなさい。

問2 資料1『奥の細道』「平泉」の章には、資料2の漢詩「春望」が引用されています。この漢詩を引用することは、この古文の中でどのような効果をあげているのでしょうか。古文や漢詩の内容や表現について言及しながら、あなたの考えをわかりやすく記しなさい。

問3 資料3の文章は、中学校・高等学校の国語に漢文が含まれている理由と、日本文学における漢文の意義について、具体的な文学作品を例にあげながら述べています。あなたは、21世紀の社会で生きていく子どもたちにとって、義務教育である中学校の国語という教科の中で、漢文を学ぶことは必要であると考えますか。それとも、不要であると考えますか。三つの資料を参考にして、あなた自身がこれまでに学んできたことや経験してきたことにもふれながら、考えを記しなさい。なお、必要・不要のどちらの立場を選んでも、不利になることはありません。

資料 1

著作権法により公開していません

資料 2

著作権法により公開していません

資料 3

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

令和8年度 千葉大学教育学部総合型選抜

下書き用紙

令和 8 年度 千葉大学教育学部総合型選抜

下書き用紙

令和8年度 千葉大学教育学部 総合型選抜 適性検査解答用紙
中学校コース 国語科教育分野

受験番号	
------	--

総得点	
得点	

問1

- ① () ② () ③ ()
④ () ⑤ ()

問2

()

--

令和8年度 千葉大学教育学部 総合型選抜 適性検査解答用紙
中学校コース 国語科教育分野

受験番号	
------	--

得点	
----	--

問3

()

どちらかに○をつけること

必要だと考える

不要だと考える

--

